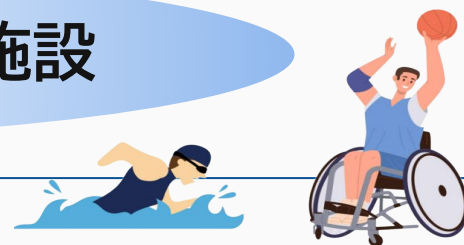


障がい者スポーツの暫定的な拠点施設



概要

障がいのある方の優先利用スポーツ施設（想定）

現在は「札幌国際交流館」（築29年。白石区本通16丁目南4-1）として運用中。

背景

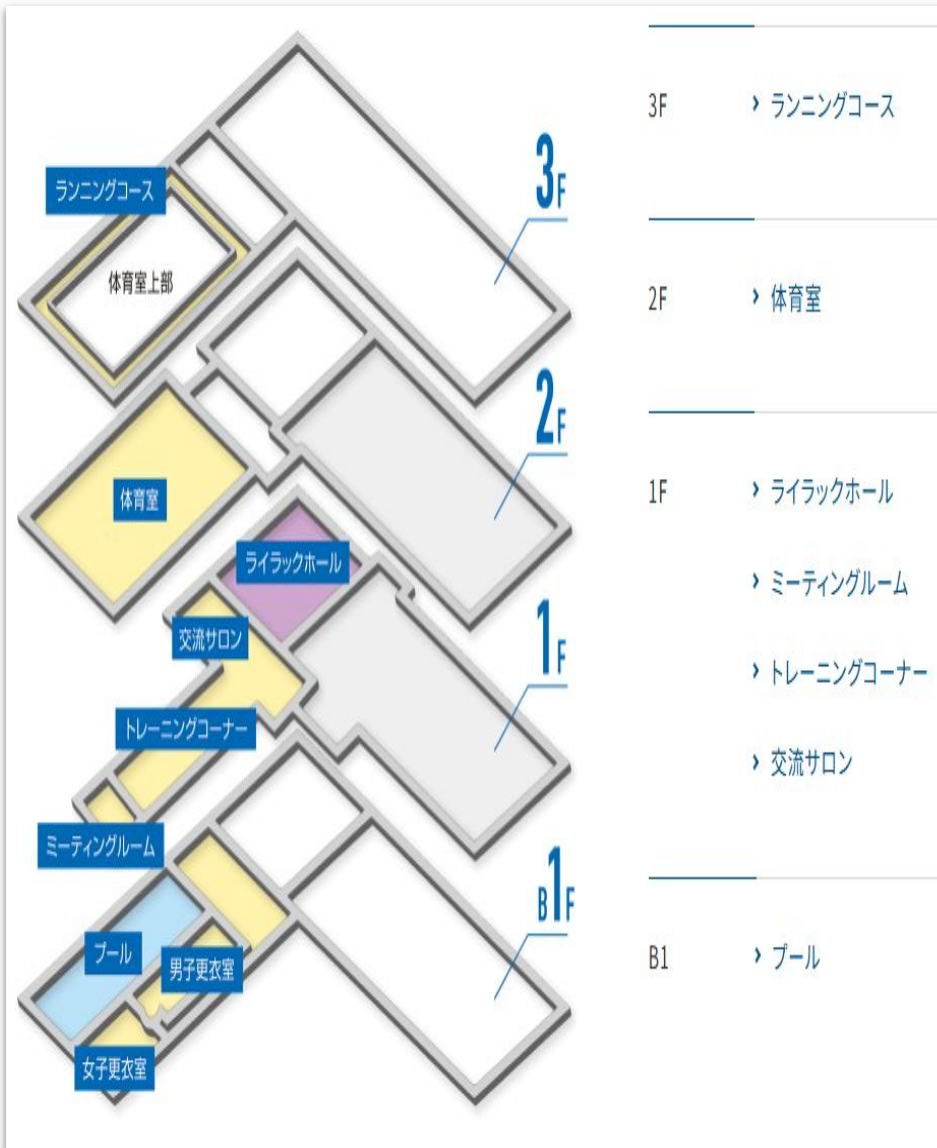
令和10年度より、札幌国際交流館を暫定拠点に転用する予定

札幌市では、障がい者スポーツセンターの設置検討を行っているところ。整備に向けた各種課題の解決には一定期間を要するため、（跡活用を検討していた）札幌国際交流館を上記の施設に転用し、障がい者スポーツの普及促進施策に取り組む予定。

▶ 参照：「**札幌市障がい者スポーツセンター基本構想（概要版）**」



対象建物（現・札幌国際交流館）の構造（概要）



※ 白及びグレーの箇所は、札幌国際交流館以外の機関（＝バリアフリーチェックの対象外）。

○施設の形態

複合施設「リフレサッポロ」の一部。
札幌国際交流館、札幌市職員研修センター、健康管理センター、教育支援センター白石・教育相談室、シルバー人材センターが入居。

○機能

体育室やプールといったスポーツ施設としての機能を有している（≡スポーツ施設として転用するにあたって、抜本的な改修工事を要していない）。

課題①

3Fのランニングデッキへ行くには、階段を使うしかない。

○床面積

3,809㎡

○エレベーター

地下1階から2階まではエレベーターあり。

開口幅：約900mm

○駐車場

85台（正面玄関の目の前に身障者用あり）

○その他（バリアフリーの視点）

全体的に段差などの障壁なし。
階段に手摺あり。



課題②

多目的トイレに、オストメイト・ユニバーサルシートがない。

課題③

鍵の位置が低い（写真では見切れているが、取っ手のすぐ下辺りに設置されている）。

※ 多目的トイレのほか、多目的更衣室あり



ライラックホール

課題④

入口のドアが開き戸になっており、車いす利用者の場合、使用しづらい。



共有玄関部分
段差なし



入口正面に
身障者用駐車場あり



1階：トレーニングルーム及び交流サロン



トレーニング
ルーム



交流サロン



ミーティング
ルーム



多目的トイレ
1階

課題②【再掲】

多目的トイレに、オストメイト・ユニバーサルシートがない。

課題③【再掲】

鍵の位置が低い



2階：体育室 / 3階：ランニングデッキ



体育室
2階・738㎡



ランニングコース
3階・1周約100m

課題①【再掲】

3階のランニングデッキへ行くには、階段を使うしかない。



多目的トイレ
2階

課題②【再掲】

多目的トイレに、オストメイト・ユニバーサルシートがない。

課題③【再掲】

鍵の位置が低い